

↓ 後続アウトカムへのつながり	地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ数が増加することで、興行日だけでなく、非興行日においても多様な世代が集まり消費活動が増えるため、スポーツ団体の収入拡大につながる			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	コンテンツホルダーであるスポーツ団体の収入拡大や収益性が向上することで、スポーツ市場規模全体の拡大につながるため。			
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 1-7-15-20-21

アクティビティ	【スタジアム・アリーナ改革推進事業】 ・スタジアム・アリーナの構想・計画段階における自治体及び民間企業に対する支援 ・「多様な世代が集う交流拠点としてのスタジアム・アリーナ」の実現 ・スタジアム・アリーナにおける複合化の状況、及び経済効果・社会効果の調査を行うことで、次世代のスタジアム・アリーナの在り方について検討を行う。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【スタアリ】経済的価値、社会的価値のロジックモデル構築	活動指標	経済的価値、社会的価値のロジックモデル構築
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績()			
↓ 後続アウトカムへのつながり	スタジアム・アリーナ建設にあたり、経済的価値だけでなく、社会的価値も含む効果をステークホルダーに示すことで、地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ重要性や必要性を説明することが可能となるため			
短期アウトカム	成果目標	【スタアリ】地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ数の増加	成果指標	地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ数 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和5年度事業成果報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

↓ 後続アウトカムへのつながり	地域活性化の核となるスタジアム・アリーナが増加することで、各地域に多様な世代が集まり活気あふれるまちの拠点ができ、地域経済の活性化につながるため			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	-			
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化	成果指標	(※KPIについて検討中) R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 (本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 1-7-15-20-22

アクティビティ	【スタジアム・アリーナ改革推進事業】 ・スタジアム・アリーナの構想・計画段階における自治体及び民間企業に対する支援 ・「多様な世代が集う交流拠点としてのスタジアム・アリーナ」の実現 ・スタジアム・アリーナにおける複合化の状況、及び経済効果・社会効果の調査を行うことで、次世代のスタジアム・アリーナの在り方について検討を行う。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【スタアリ】経済的価値、社会的価値のロジックモデル構築	活動指標	経済的価値、社会的価値のロジックモデル構築
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績()			
↓ 後続アウトカムへのつながり	スタジアム・アリーナ建設にあたり、経済的価値だけでなく、社会的価値も含む効果をステークホルダーに示すことで、地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ重要性や必要性を説明することが可能となるため			
短期アウトカム	成果目標	【スタアリ】地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ数の増加	成果指標	地域活性化の核となるスタジアム・アリーナ数 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和5年度事業成果報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	地域活性化の核となるスタジアム・アリーナが増加することで、各地域に多様な世代が集まり活気あふれるまちの拠点ができ、地域経済の活性化につながるため			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	スタジアム・アリーナを核とした各地域の経済が活性化することにより、スポーツ関連消費の増大も見込まれることから、国内全体のスポーツ市場規模の拡大に寄与する。			
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 2-8-16-19-21

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】国内外における先進事例の共有		活動指標	先進事例の公表件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(件)	2	15	20	25
	活動実績/成果実績(件)	9	-	-	-
↓ 後続アウトカムへのつながり	興行時におけるスポーツホスピタリティの先進事例について調査・公表し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加		成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%)				
	活動実績/成果実績(%)				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	好事例となるスポーツホスピタリティサービスの事例数増加により、スポーツ団体やリーグ全体の収入拡大、収益性向上に寄与する。				
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加		成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	-				
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化		成果指標	(※KPIについて検討中) R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 (本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()
	活動実績/成果実績()
	達成率(%)

アクティビティからの発現経路 2-8-16-19-22

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】国内外における先進事例の共有	活動指標	先進事例の公表件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(件)	2	15	20	25
	活動実績/成果実績(件)	9	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	興行時におけるスポーツホスピタリティの先進事例について調査・公表し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%)				
	活動実績/成果実績(%)				
	達成率(%)				

↓ 後続アウトカムへのつながり	好事例となるスポーツホスピタリティサービスの事例数増加により、スポーツ団体やリーグ全体の収入拡大、収益性向上に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	コンテンツホルダーであるスポーツ団体の収入拡大や収益性が向上することで、スポーツ市場規模全体の拡大につながるため。			
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 2-8-16-20-21

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】国内外における先進事例の共有		活動指標	先進事例の公表件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(件)	2	15	20	25
	活動実績/成果実績(件)	9	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	興行時におけるスポーツホスピタリティの先進事例について調査・公表し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%) 活動実績/成果実績(%) 達成率(%)				

↓ 後続アウトカムへのつながり	定期的なスポーツホスピタリティサービスの実施により、ホームスタジアム・アリーナ周辺における交流人口の増加が見込まれることを踏まえ、関連消費の増大が地域経済の活性化に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	-			
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化	成果指標	(※KPIについて検討中) R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 (本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
------------	--------------------------------------	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-8-16-20-22

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】国内外における先進事例の共有		活動指標	先進事例の公表件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(件)	2	15	20	25
	活動実績/成果実績(件)	9	-	-	-
↓ 後続アウトカムへのつながり	興行時におけるスポーツホスピタリティの先進事例について調査・公表し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加		成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%)				
	活動実績/成果実績(%)				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	定期的なスポーツホスピタリティサービスの実施により、ホームスタジアム・アリーナ周辺における交流人口の増加が見込まれることを踏まえ、関連消費の増大が地域経済の活性化に寄与する。				
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加		成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	スタジアム・アリーナを核とした各地域の経済が活性化することにより、スポーツ関連消費の増大も見込まれることから、国内全体のスポーツ市場規模の拡大に寄与する。				
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大		成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				

アクティビティからの発現経路 2-9-16-19-21

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の普及	活動指標	スポーツホスピタリティサービスの実施率（スポーツホスピタリティサービス実施クラブ数/国内4大リーグ所属クラブ数（全133クラブ））
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み/目標値(%)	--	63.2	72.8
	活動実績/成果実績(%)	47.4	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	スポーツホスピタリティサービスの実践に必要な知見やノウハウをガイド・手引き等に集約し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。			
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】 興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み/目標値(%)			
	活動実績/成果実績(%)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	好事例となるスポーツホスピタリティサービスの事例数増加により、スポーツ団体やリーグ全体の収入拡大、収益性向上に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み/目標値(%)			
	活動実績/成果実績(%)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	--			
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化	成果指標	(※KPIについて検討中) R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 (本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()
	活動実績/成果実績()
	達成率(%)

アクティビティからの発現経路 2-9-16-19-22

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の普及	活動指標	スポーツホスピタリティサービスの実施率（スポーツホスピタリティサービス実施クラブ数/国内4大リーグ所属クラブ数（全133クラブ））	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(%)	--	63.2	72.8	82.5
	活動実績/成果実績(%)	47.4	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	スポーツホスピタリティサービスの実践に必要な知見やノウハウをガイド・手引き等に集約し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%)				
	活動実績/成果実績(%)				
	達成率(%)				

↓ 後続アウトカムへのつながり	好事例となるスポーツホスピタリティサービスの事例数増加により、スポーツ団体やリーグ全体の収入拡大、収益性向上に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	コンテンツホルダーであるスポーツ団体の収入拡大や収益性が向上することで、スポーツ市場規模全体の拡大につながるため。			
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 2-9-16-20-21

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の普及	活動指標	スポーツホスピタリティサービスの実施率(スポーツホスピタリティサービス実施クラブ数/国内4大リーグ所属クラブ数(全133クラブ))	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み/目標値(%)	--	63.2	72.8	82.5
	活動実績/成果実績(%)	47.4	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	スポーツホスピタリティサービスの実践に必要な知見やノウハウをガイド・手引き等に集約し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。				
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(%) 活動実績/成果実績(%) 達成率(%)				

↓ 後続アウトカムへのつながり	定期的なスポーツホスピタリティサービスの実施により、ホームスタジアム・アリーナ周辺における交流人口の増加が見込まれることを踏まえ、関連消費の増大が地域経済の活性化に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	-			
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化	成果指標	(※KPIについて検討中) R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 (本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-	アウトカムを複数段階で設定できない理由	-

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値() 活動実績/成果実績() 達成率(%)			
------------	--------------------------------------	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-9-16-20-22

アクティビティ	【スポーツホスピタリティ推進事業】 ・スポーツホスピタリティの取組による市場拡大の効果や影響等の調査、分析、課題抽出 ・先進事例の発掘 ・スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の検討、作成			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【ホスピタリティ】スポーツホスピタリティサービスの実践に向けたガイド・手引き等の普及	活動指標	スポーツホスピタリティサービスの実施率（スポーツホスピタリティサービス実施クラブ数/国内4大リーグ所属クラブ数（全133クラブ））
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み/目標値(%)	--	63.2	72.8
	活動実績/成果実績(%)	47.4	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	スポーツホスピタリティサービスの実践に必要な知見やノウハウをガイド・手引き等に集約し、スポーツ団体等に対し共有を図ることで、国内での好事例の形成を促進する。			
短期アウトカム	成果目標	【ホスピタリティ】 興行時・非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスを提供するスポーツ団体等の数の増加	成果指標	興行時、非興行時において好事例となるスポーツホスピタリティサービスの実施率 ※令和6年度事業にて新たなKPI設定予定
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み/目標値(%)			
	活動実績/成果実績(%)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	定期的なスポーツホスピタリティサービスの実施により、ホームスタジアム・アリーナ周辺における交流人口の増加が見込まれることを踏まえ、関連消費の増大が地域経済の活性化に寄与する。			
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体の収入の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームの収入
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み/目標値(%)			
	活動実績/成果実績(%)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	スタジアム・アリーナを核とした各地域の経済が活性化することにより、スポーツ関連消費の増大も見込まれることから、国内全体のスポーツ市場規模の拡大に寄与する。			
長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み/目標値(%)			
	活動実績/成果実績(%)			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 3-10-17-19-21

アクティビティ	【スポーツ×テクノロジー活用推進事業】 DX推進及びデータ活用支援（※プロスポーツ団体等） スポーツ×テクノロジーの活用調査 スポーツDX人材活用促進				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【テクノロジー・DX】テクノロジー活用した事例調査及びDX人材調査結果の公表		活動指標	調査報告書数 ※成果実績・目標は前年からの積み上げの数を記載
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み/目標値(件)	4	6	8	10
	活動実績/成果実績(件)	4	6	-	-
↓ 後続アウトカムへのつながり	テクノロジー活用、DX推進の調査を公表することで、国内スポーツ団体の取り組み状況や海外事例を把握することが可能となる。また、手引きに記載の方法や手順を活用し、自主的にDXに取り組むスポーツ団体を見込めるため。				
短期アウトカム	成果目標	【テクノロジー・DX】新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の増加		成果指標	新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和5年度「スポーツDX人材調査事業」成果報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度	
	当初見込み/目標値()	15	20	25	
	活動実績/成果実績()	19	-	-	
	達成率(%)	-	-	-	
↓ 後続アウトカムへのつながり	DXの3類型における「デジタルトランスフォーメーション」に取り組むスポーツ団体数が増加することで、スポーツ団体の収入拡大や、収益性向上につながるため				
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加		成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	-				
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化		成果指標	（※KPIについて検討中） R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 （本事業の対象となる地域における税込増加額等をKPIとして想定）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				

アクティビティからの発現経路 3-10-17-19-22

アクティビティ	【スポーツ×テクノロジー活用推進事業】 DX推進及びデータ活用支援（※プロスポーツ団体等） スポーツ×テクノロジーの活用調査 スポーツDX人材活用促進
---------	--

活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【テクノロジー・DX】テクノロジー活用した事例調査及びDX人材調査結果の公表	活動指標	調査報告書数 ※成果実績・目標は前年からの積み上げの数を記載
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み/目標値(件)	4	6	8	10
	活動実績/成果実績(件)	4	6	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	テクノロジー活用、DX推進の調査を公表することで、国内スポーツ団体の取り組み状況や海外事例を把握することが可能となる。また、手引きに記載の方法や手順を活用し、自主的にDXに取り組むスポーツ団体を見定めるため。
--------------------	--

短期アウトカム	成果目標	【テクノロジー・DX】新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の増加	成果指標	新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和5年度「スポーツDX人材調査事業」成果報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み/目標値()	15	20	25
	活動実績/成果実績()	19	--	--
	達成率(%)	--	--	--

↓ 後続アウトカムへのつながり	DXの3類型における「デジタルトランスフォーメーション」に取り組むスポーツ団体数が増加することで、スポーツ団体の収入拡大や、収益性向上につながるため
--------------------	--

中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加	成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()	
	活動実績/成果実績()	
	達成率(%)	

↓ 後続アウトカムへのつながり	コンテンツホルダーであるスポーツ団体の収入拡大や収益性が向上することで、スポーツ市場規模全体の拡大につながるため。
--------------------	---

長期アウトカム	成果目標	スポーツ団体の規模拡大	成果指標	プロスポーツリーグ・チームの収益等
	定性的なアウトカムに関する成果実績	(※R5実績、R6目標値が未記入の理由) 日本版スポーツサテライトアカウントの実績は2020年(令和2年)が最新のため、R5実績は未記入としております。また、令和6年度から新たに設定したKPIであることから、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()	
	活動実績/成果実績()	
	達成率(%)	

アクティビティからの発現経路 3-11-17-19-21

アクティビティ	【スポーツ×テクノロジー活用推進事業】 DX推進及びデータ活用支援（※プロスポーツ団体等） スポーツ×テクノロジーの活用調査 スポーツDX人材活用促進				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	【テクノロジー、DX】スポーツ団体のテクノロジー活用・DX推進支援		活動指標	スポーツ団体のテクノロジー活用・DX推進支援数 ※成果目標・実績は前年からの積み上げの数を記載
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み/目標値()	2	5	8	11
	活動実績/成果実績()	2	5	-	-
↓ 後続アウトカムへのつながり	スポーツ団体が行うテクノロジー活用、DX推進の取組に対し、伴走的な支援を行うことで、好事例の形成につながる。それらの横展開を図ることにより、自主的にDXに取り組むスポーツ団体を見込めるため。				
短期アウトカム	成果目標	【テクノロジー・DX】新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の増加		成果指標	新規ビジネスの創出や既存ビジネスにおける収益性の向上等DXに取り組むスポーツ団体数の割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	-		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和5年度「スポーツDX人材調査事業」成果報告書
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	目標年度 2025年度	
	当初見込み/目標値()	15	20	25	
	活動実績/成果実績()	19	-	-	
	達成率(%)	-	-	-	
↓ 後続アウトカムへのつながり	DXの3類型における「デジタルトランスフォーメーション」に取り組むスポーツ団体数が増加することで、スポーツ団体の収入拡大や、収益性向上につながるため				
中期アウトカム	成果目標	主要スポーツ団体における観戦入場者数の増加		成果指標	主要プロスポーツリーグ・チームにおける観客入場者数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				
↓ 後続アウトカムへのつながり	-				
長期アウトカム	成果目標	スポーツを核としたまちづくりによる地域経済の活性化		成果指標	（※KPIについて検討中） R6年度から新たに設定したアウトカムであるため、適切なKPIを検討中です。 （本事業の対象となる地域における税収増加額等をKPIとして想定）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	（※R5実績、R6目標値が未記入の理由） 令和6年度から新たに設定したKPIであることから、これまで実績のカウントを実施していないため、実績は未記入としております。また、令和6年度の目標値については今後調査を行った上で、妥当性のある数値を設定する予定としております		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	-
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	-		アウトカムを複数段階で設定できない理由	-
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値()				
	活動実績/成果実績()				
	達成率(%)				